



いすぐみだより 12月

尚徳福祉会 ちょう保育園



12月の目標

- ・寒い日でも、戸外や室内で身体を動かして遊び、あたたまりながら楽しむ。
- ・上着を自分で着てみようとしたり、袖を通してみたりする。

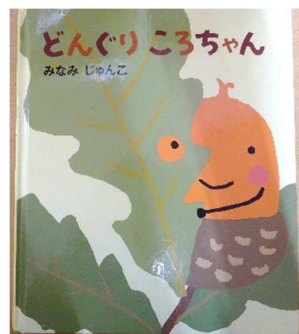
寒さが増し、冬本番となってきましたが、動く事で身体があたたまっていく事を伝えながら、一緒に楽しんで過ごしていきたいと思います。また、戸外活動はその日の気候や子どもの体調に応じて行ない、冷え込みが激しい時には室内活動を十分に楽しめるよう工夫しています。上着は着方を知らせていき、一緒に行なう経験を重ねていく中で、少しずつ自分でもやってみようという気持ちが芽生えていけるよう関わっていききたいと思います。



りす組にも読書の秋♪発語が増えてきた事で、ますます絵本への興味が高まり、毎日のように絵本を楽しんでいます。ここでは子どもたちに人気の絵本やぜひ親子で読んでもらいたい絵本を紹介したいと思います。



皆が大好きな童謡「どんないろがすき」を絵本化したものです。子どもたちも「どんないろがすき～」と口ずさみながら読み聞かせを楽しんでいます。絵本をきっかけに色を覚えていた子どもおり、子どもたちの色への興味を高めてくれる一冊でもあります。



散歩先でどんぐりを見つけた事をきっかけに興味を持った一冊です。絵本の中でどんぐりたちが可愛く歌って踊っています。どんぐりの表情も様々で、子どもたちも「あっ。」と嬉しそうに見つめています。親子で楽しめる一冊になっていると思います。

秋から冬へ移り変わり、段々と寒さも増してきましたが、りす組の子どもたちは元気いっぱい。戸外活動が大好きな子どもたちは、「きょうはどこいくの?」と聞いてきたり、自分から帽子やジャンパーを身に付けようとしたりと、意欲的に散歩準備に取り組んでいます。最近では「〇〇ちゃんと手をつなぐ。」と友だちとの手繋ぎを好み、自分から友だちを誘い手繋ぎを楽しんでいる姿が見られるようになってきました。繋いでもらえると嬉しそうに笑みを浮かべているのが印象的です。また、バギーに乗り、のんびりと景色を見ながら散歩を楽しんでいる子もいるなど、様々な様子が見られています。公園では、先月に引き続きどんぐりや木の実拾いを楽しみ、中には毎日のようにお土産を持ち帰っている子もいます。「おうちにもってかえるんだ～」と話している姿もあり、表情からも自慢げな様子が伺えます。

今年も残すところあと1ヶ月となりましたが、寒さに負ける事なくたくさん体を動かし、元気に過ごしていきたいと思います。

茶話会・お楽しみ会のお知らせ

日時：12月19日(木) 16:00~17:30



☆茶話会では子どもたちの園での姿を見てもらったり、皆さんで懇談したり、お楽しみ会では親子で手遊び等をしたり…と皆で楽しめる内容を考えています。たくさんのご参加お待ちしております。